

2023年1月26日

株主各位

会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 寺浦 太郎  
(コード番号 7279 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経理グループ担当執行役員 芦田 安功  
(TEL 0797-85-2500)

「第79期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の一部訂正について

当社「第79期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」につきまして、記載内容の一部誤りがありましたので、お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正のご連絡をさせていただきます。

記

【訂正箇所】 (訂正箇所は\_\_\_\_\_で表示しております)

5 ページ 連結注記表 3. 会計方針の変更に関する注記 (収益認識に関する会計基準等の適用)

(訂正前)

・有償支給取引

従来は、有償支給した支給品について棚卸資産の消滅を認識しておりましたが、当社が実質的に買戻し義務を負っていると判断される有償支給取引について、当連結会計年度の期首より有償支給先に残存する支給品について棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について「有償支給取引に係る負債」を認識し、流動負債の「その他」に含めております。

この結果、当連結会計年度の「原材料及び貯蔵品」が77百万円及び流動負債の「その他」が77百万円それぞれ増加しております。

(訂正後)

・有償支給取引

従来は、有償支給した支給品について棚卸資産の消滅を認識しておりましたが、当社が実質的に買戻し義務を負っていると判断される有償支給取引について、当連結会計年度の期首より有償支給先に残存する支給品について棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について有償支給取引に係る負債を認識しております。

この結果、当連結会計年度の「原材料及び貯蔵品」が77百万円及び「買掛金」が77百万円それぞれ増加しております。

(訂正前)

・有償支給取引

従来は、有償支給した支給品について棚卸資産の消滅を認識しておりましたが、当社が実質的に買戻し義務を負っていると判断される有償支給取引について、当事業年度の期首より有償支給先に残存する支給品について棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について「有償支給取引に係る負債」を認識し、流動負債の「その他」に含めております。

この結果、当事業年度の原材料及び貯蔵品が508百万円及び流動負債の「その他」が508百万円それぞれ増加しております。

(訂正後)

・有償支給取引

従来は、有償支給した支給品について棚卸資産の消滅を認識しておりましたが、当社が実質的に買戻し義務を負っていると判断される有償支給取引について、当事業年度の期首より有償支給先に残存する支給品について棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について有償支給取引に係る負債を認識しております。

この結果、当事業年度の原材料及び貯蔵品が508百万円及び「買掛金」が508百万円それぞれ増加しております。

以上